

秋田県 11月の天候

令和6年（2024年）

秋田地方气象台
令和6年12月3日

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

【特徴】

なし

1. 気象概況

<天候の特徴>

この期間、上旬と中旬は周期的に天気が変わったが、下旬は低気圧や前線の影響で雨や雪の降る日が多かった。

月平均気温は高いから平年並。月降水量は平年並から少ないが、内陸南部では多い所もあった。月間日照時間は多いから平年並で、内陸ではかなり多い所もあった。（詳細は「アメダス気象分布図」を参照）

上旬 この期間、天気は周期的に変わった。

旬平均気温は概ね平年並。旬降水量は少ないから平年並で、かなり多い所もあった。旬間日照時間は平年並から多いが、少ない所もあった。

中旬 この期間、天気は周期的に変わった。18日から19日にかけて雪が降り、秋田では18日に初雪を観測した。

旬平均気温は平年並から高い。旬降水量は少ないから平年並だが、かなり少ない所もあった。旬間日照時間は概ね多く、内陸ではかなり多い所もあった。

下旬 この期間、低気圧や前線等の影響により雨や雪の降る日が多く、28日と29日は大雨の所もあった。

旬平均気温は概ね高い。旬降水量は多く、かなり多い所もあった。旬間日照時間は少ないから平年並。

2. 日々の気圧配置

- 1日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 2日： 低気圧が東シナ海から東日本に進み、この低気圧から前線が関東の東にのびる。
- 3日： 高気圧が日本海を南東へ移動する。
- 4日： 高気圧が本州付近を覆う。一方、低気圧が日本海北部を北東へ進み、この低気圧から前線が日本海にのびる。
- 5日： 低気圧が千島近海を東へ進む。一方、高気圧が大陸から日本海に張り出す。
- 6日： 東北地方は気圧の谷となる。
- 7日： 北日本は西高東低の気圧配置となる。
- 8日： 北日本は気圧の谷となる。
- 9日： 引き続き、北日本は気圧の谷となる。
- 10日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 11日： 低気圧がオホーツク海を東へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 12日： 高気圧が関東の東に移動し、その後北日本は気圧の谷となる。
- 13日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 14日： 引き続き、高気圧が日本付近を覆う。
- 15日： 北日本は気圧の谷となる。
- 16日： 高気圧が北日本を覆う。
- 17日： 低気圧がサハリン付近を北東へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 18日： 日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 19日： 北日本は冬型の気圧配置となる。
- 20日： 高気圧が東北地方を覆う。
- 21日： 気圧の谷が東北地方を通過する。
- 22日： 低気圧が日本海を東北東へ進む。
- 23日： 北日本は西高東低の気圧配置となる。
- 24日： 西高東低の気圧配置が次第に緩む
- 25日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 26日： 高気圧が北日本を覆う。一方、低気圧が日本海を北東へ進む。
- 27日： 北日本は気圧の谷となる。また、低気圧が三陸沖を北東へ進む。
- 28日： 低気圧が日本海中部を東北東へ進む。
- 29日： 低気圧が北海道付近を北東へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 30日： 日本付近は西高東低の気圧配置となる。

3.気象統計値

秋田、横手、鷹巣の旬・月統計値

観測所名	要素	平均気温 ()	平年差 ()	階級区分	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級区分	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級区分
秋 田	上旬	10.9	+0.4	平年並	28.0	45	少ない	37.4	108	平年並
	中旬	8.5	+0.5	平年並	39.0	57	少ない	37.6	149	多い
	下旬	6.9	+0.7	高い	96.0	167	かなり多い	18.5	80	平年並
	月	8.7	+0.4	平年並	163.0	86	平年並	93.5	112	多い
横 手	上旬	10.0	+0.7	平年並	47.5	97	平年並	41.3	118	多い
	中旬	7.8	+1.2	高い	30.5	50	少ない	42.1	164	かなり多い
	下旬	6.2	+1.4	高い	109.5	171	かなり多い	18.7	82	少ない
	月	8.0	+1.1	高い	187.5	108	多い	102.1	122	多い
鷹 巣	上旬	8.3	+0.1	平年並	19.5	34	少ない	46.8	131	多い
	中旬	6.0	+0.3	平年並	19.0	32	かなり少ない	34.4	126	多い
	下旬	5.0	+1.0	高い	76.5	149	多い	21.9	85	少ない
	月	6.4	+0.4	平年並	115.0	69	少ない	103.1	116	多い

記号の意味:) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、— 現象なし。平年値: 1991～2020年の平均値

2021年3月2日より、秋田を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

静止気象衛星「ひまわり9号」の障害により、11月11日の日照時間に一部欠測が生じています

4.極値・順位の更新

(1) 気象官署(秋田): 11 月として3位まで記載
なし

(2) 地域気象観測所(秋田を除く): 11 月として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日最大10分間降水量(mm)	1	八幡平	5.0	4日	4.5 (2023年11月1日)	2008/11/
日降水量(mm)	1	雄和	60.0	28日	57.5 (2012年11月13日)	2003/11/

*記号の意味:) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、 = : タイ記録 : 通年の極値を更新

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=050000&term=1month

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、秋田は気象官署、その他は地域気象観測所の観測値を使用しています。

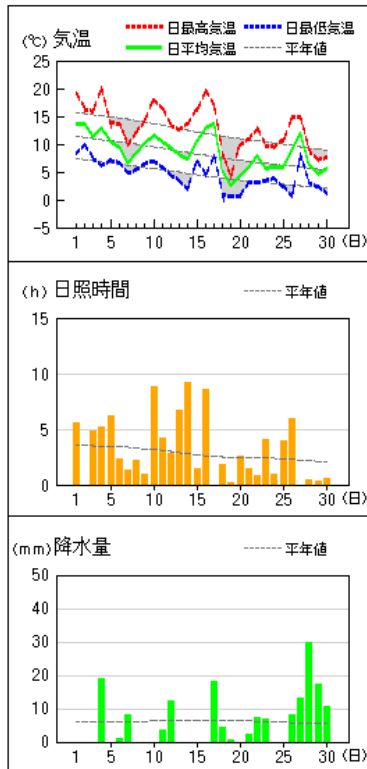
なお、本資料の著作権は秋田地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「秋田地方気象台の資料によった」旨、記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きによるものとします。

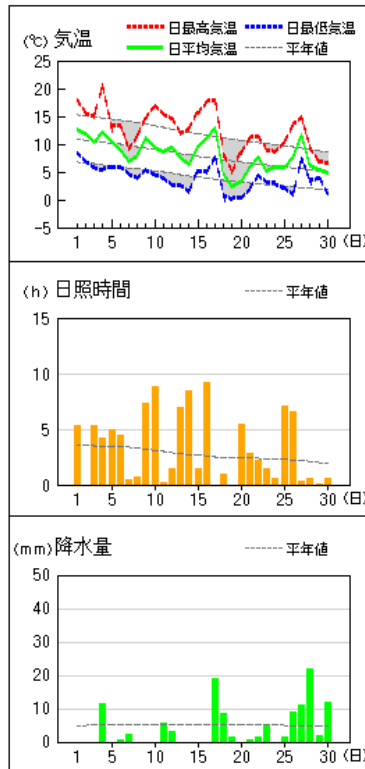
本資料に関する問い合わせ先
秋田地方気象台
電 話 : 018-864-3955

アメダス 気象経過図：2024年11月01日-2024年11月30日

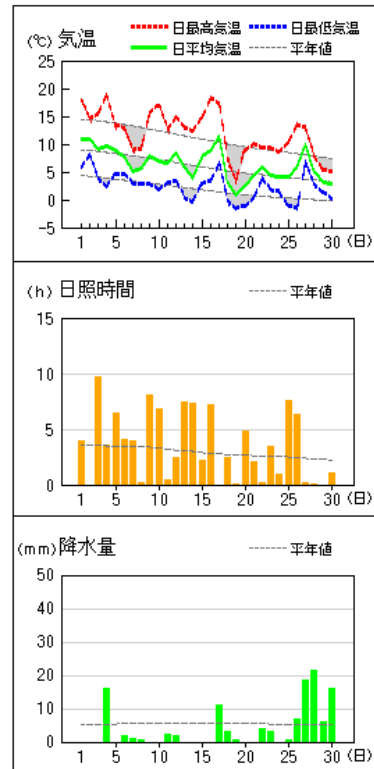
秋田



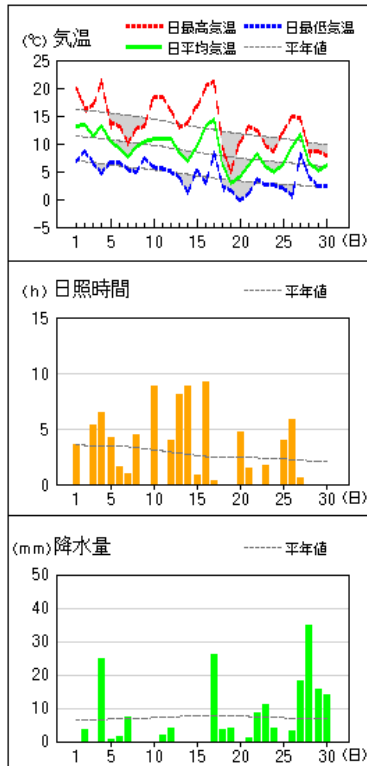
能代



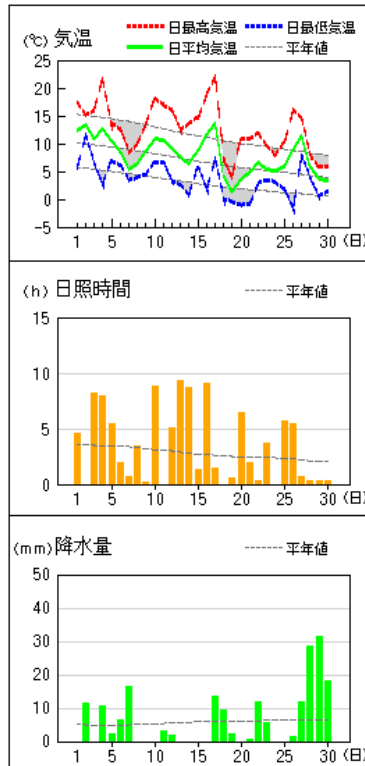
鷹巣



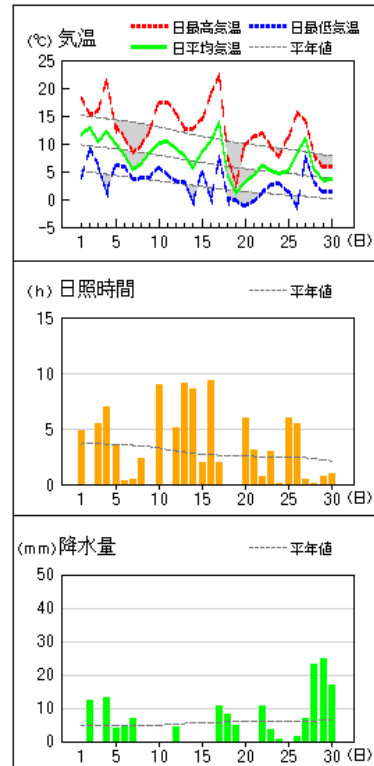
本荘



横手



湯沢

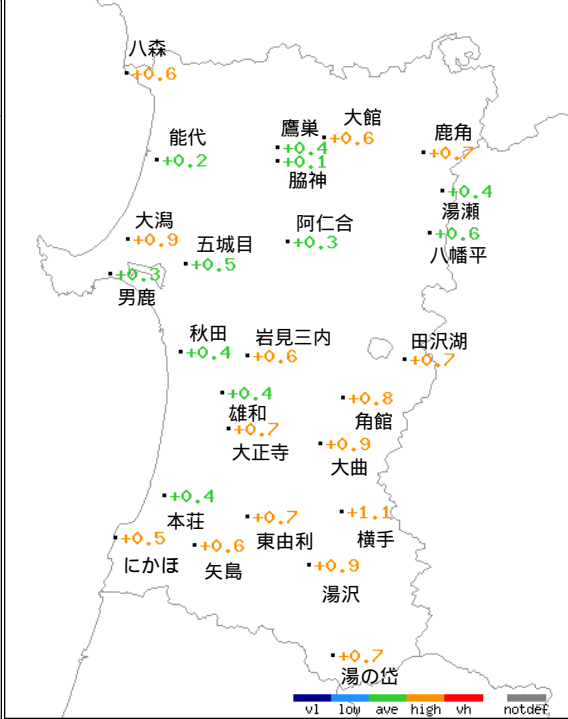
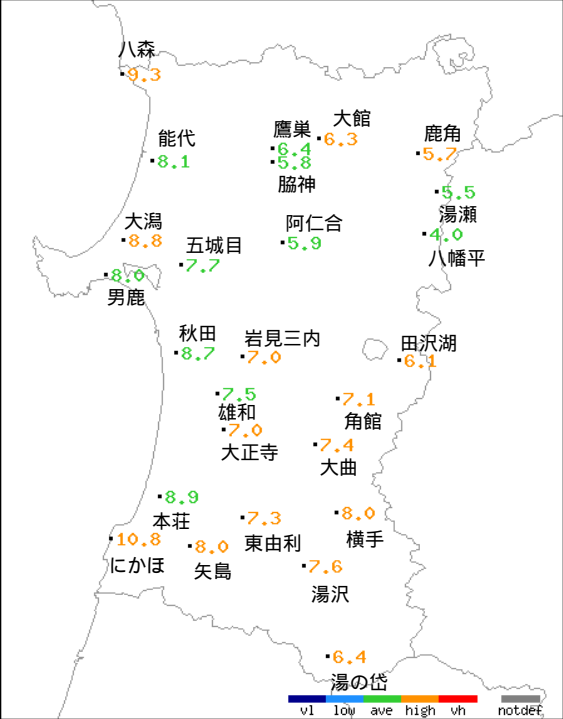


静止気象衛星「ひまわり9号」の障害により、11月11日の日照時間に一部欠測が生じています。

アメダス 気象分布図: 令和6年(2024年)11月1日～11月30日

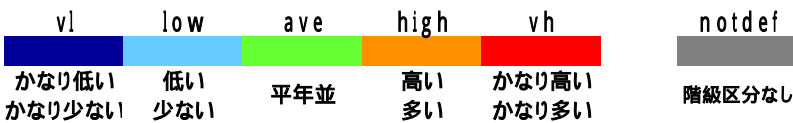
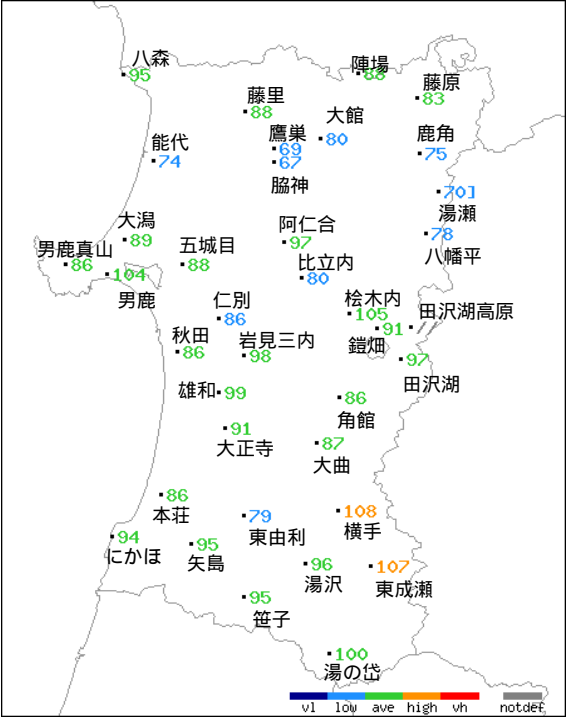
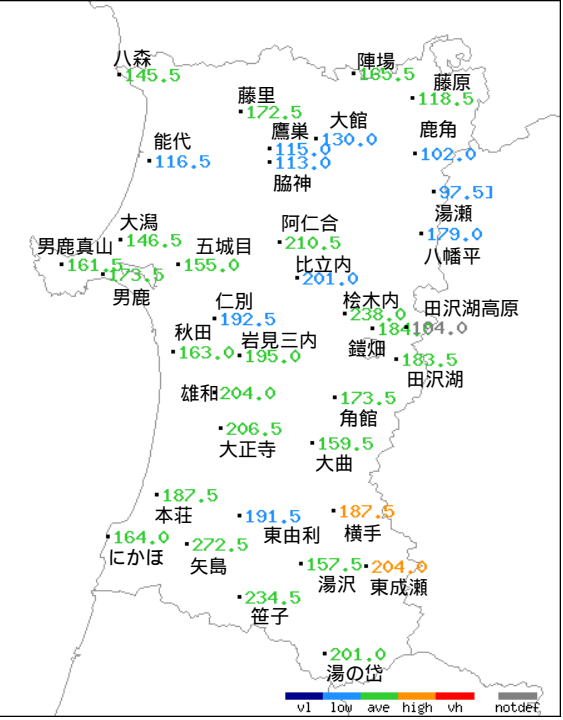
【月平均気温観測値()】

【月平均気温平年差()】



【月降水量観測値(mm)】

【月降水量平年比(%)】

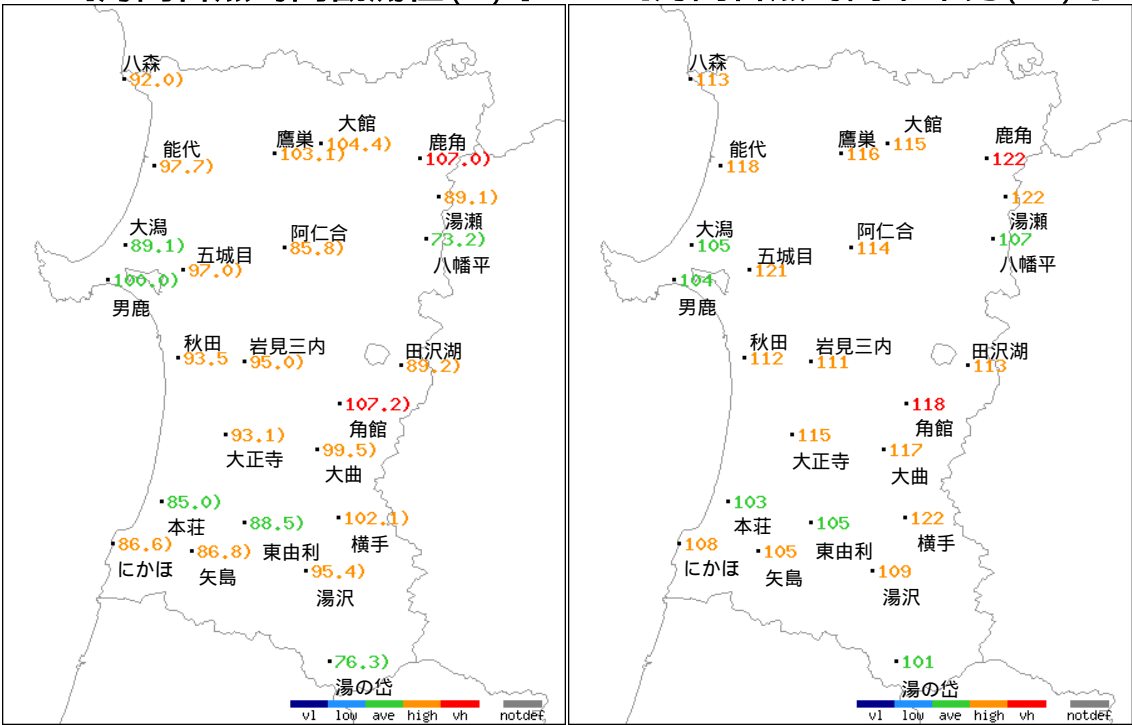


値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

アメダス 気象分布図: 令和6年(2024年)11月1日～11月30日

【月間日照時間観測値(h)】

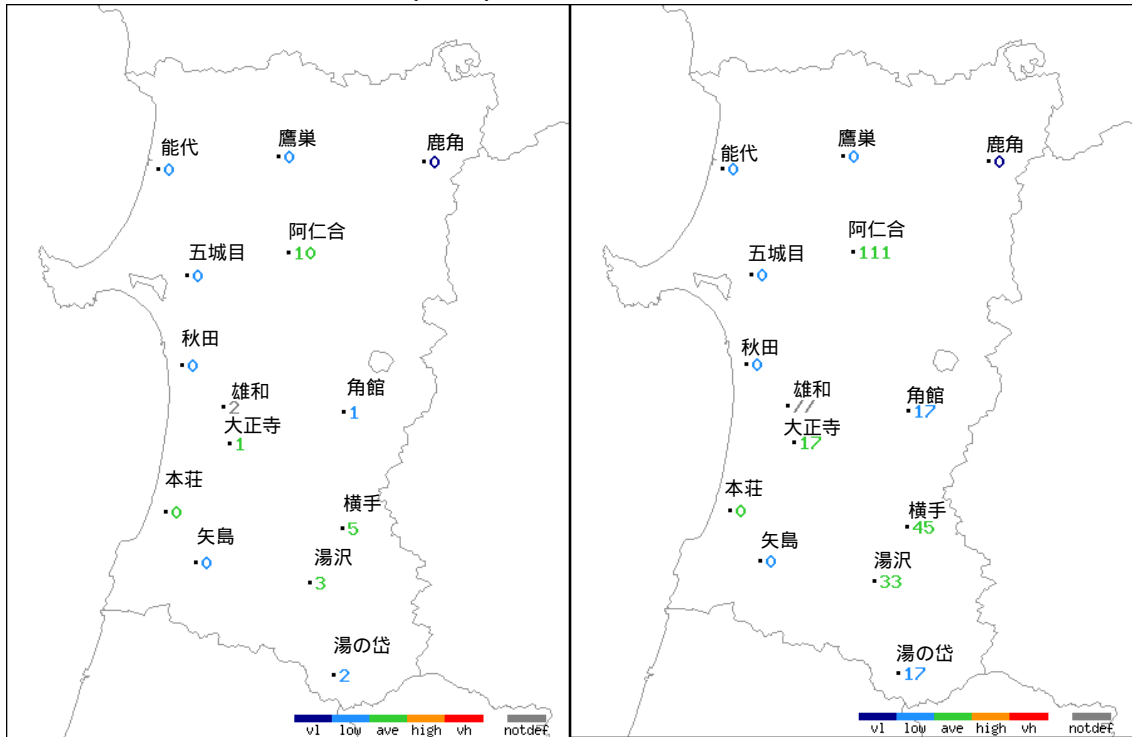
【月間日照時間平年比(%)】



静止気象衛星「ひまわり9号」の障害により、11月11日の日照時間に一部欠測が生じています

【月最深積雪観測値(cm)】

【月最深積雪平年比(%)】

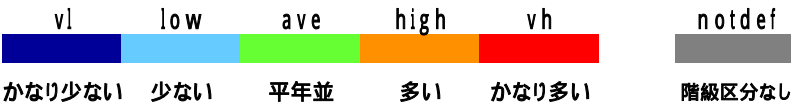
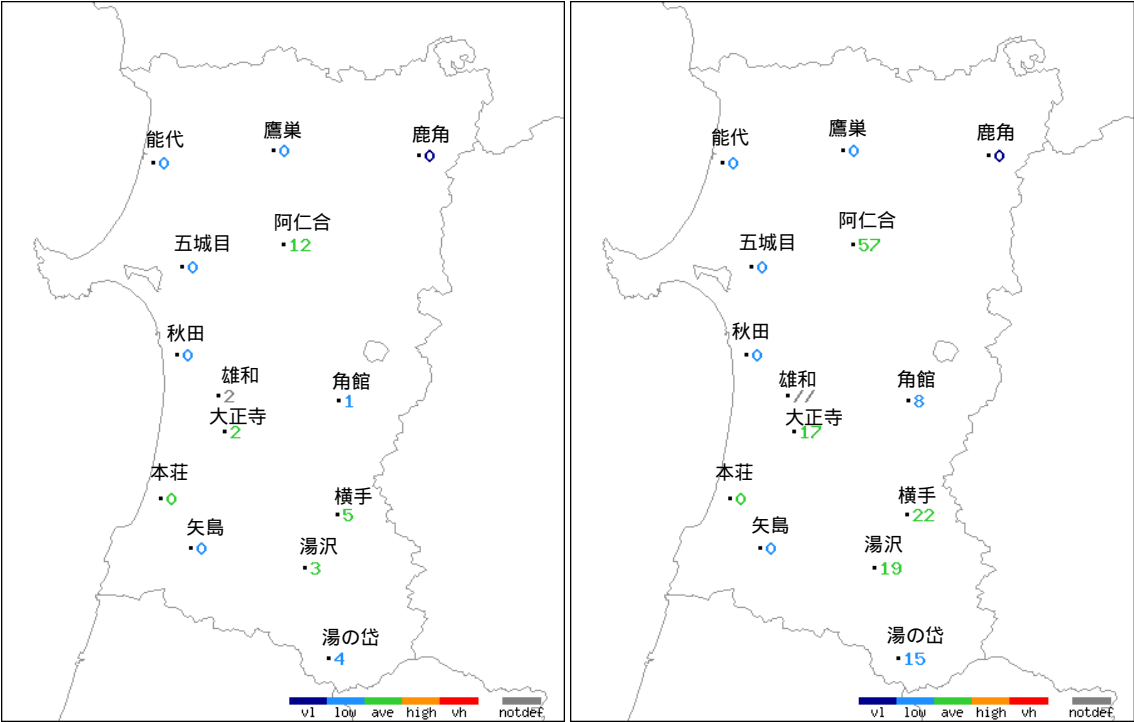


vl low ave high vh notdef
かなり少ない 少ない 平年並 多い かなり多い 階級区分なし

値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

アメダス 気象分布図: 令和6年(2024年)11月1日～11月30日

【月降雪量[積雪差合計]観測値(cm)】 【月降雪量[積雪差合計]平年比(%)】



値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし